

石山とれ取れ見本市祭

9/25 10:00~16:00

石山落語第四席

@東レグラウンド

大亭紅蓮

紅蓮は落研唯一の女性演者である。本日は女流ならではの世界観を披露し、石山落語に一石、いや、一席を投じてくれる。

演目『厄払い』

二月の節分当夜が舞台。いい歳をして何も仕事をしていないある男が「厄払い」という仕事を勧められ始めるお話。節分の晩だけに街を流して歩き、厄を払う口上を述べて炒り豆と小銭を貰う仕事なのだが、どこの家も厄払いを済ませており、サツパリ声が掛からない。そんな男にある商家が声を掛ける。男はやつと仕事にありつき厄払いを始めるのだが、紙に書いてもらった口上の漢字が読めない。さあ、この後の結末やいかに。

(10:30~11:00)

〜龍大落研による落語を一席〜

〜筆遊びのワークショップ〜

落語『寿限無』より、へんてこで長〜い名前をつくらう!

参加費無料! 完成した作品は記念品としてプレゼント♪

お題『寿限無』

(12:30~16:00)

数寄和は、瀬田の唐橋の程近くに位置するギャラリーである。日本画と表具の魅力を一トを通じて伝え続けている。

数寄和 大津

「コトバとアート」_石山落語

今年度の石山アートプロジェクトでは、実験的な取り組みとして「コトバとアート」をテーマに「落語」を展開します。モノとしてのアートから、物語や言葉といった、色々な人が伝えることの出来るアートとして、滋賀県大津市石山商店街で行うものです。様々な領域(地域の人・ハンディキャップを持つ人・アーティスト)の人と共に石山のアートを制作しながら、コミュニケーションを図りたいと考えています。

Ishiyama Art Project 2011

主催: いしアート(代表川村: 滋賀県立大学大学院) 協力: 知的障がい者施設 瑞穂、滋賀大学教育学部有志、龍谷大学落語研究会 石山アートプロジェクトブログ
協賛: 滋賀県立大学 近江楽座、平成23年度滋賀県にぎわいのまちづくり総合支援事業、石山商店街振興組合 <http://ishiyamaartproject.wordpress.com/>

石山アートプロジェクト 2011
- 今後の予定 -
11/12 石山商店街にて
落語イベント開催
2~3月 石山アートプロジェクト
2011 巡回展
滋賀・京都各地で開催